

地域協働技術センター

目的

徳島大学と徳島県が連携し、大学が有する知的財産および高度専門技術を、地域企業等と協働して活用することにより、基礎研究力の強化・若手技術人材の育成、及び新事業創出・地域産業振興を図る。

ビジョン

徳島県及び徳島大学が保有する機器を共有化し、また技術相談窓口を一本化することで、機器利用・受託研究・測定・試作及び共同研究等の受入れを推進する。ひいては、産業技術の振興および発展並びに地域社会の課題解決に貢献する。

特色

- ・ 徳島大学内の大型分析機器・設備の集中管理
- ・ 学外との機器利用・受託研究・測定、試作の受入れ
- ・ 分析・加工・測定技術の研究・開発および技術交流

主な取り組み

地域協働技術センターは、学内共用の他、地域の産業界へ先端機器の開放と技術の提供等を行っている。

地域協働技術センター登録機器一覧については、下記のURLを参照。

<https://kiki.st.tokushima-u.ac.jp/machine>

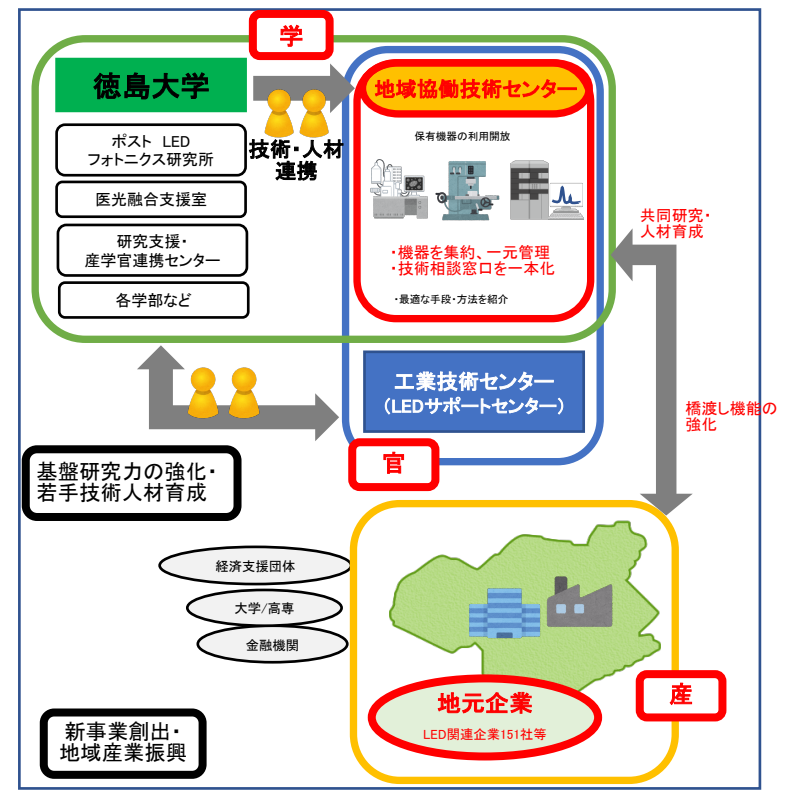
お問い合わせ：国立大学法人徳島大学大学院社会産業理工学研究部地域協働技術センター

E-Mail：kyotenjim@tokushima-u.ac.jp

TEL： 088-656-9325

HP：<https://kiki.st.tokushima-u.ac.jp/>

住所：〒770-8506 徳島市南常三島町2丁目1番地



センター長



長谷崎和洋
教授



当センターの機器運用においては、技術支援部常三島技術部門職員が技術支援を行っております